

しろうり（笛吹市石和町）

1 地域の概要・栽培の歴史

笛吹市石和町は、春先の天候が良く砂質土壌のために、気温・地温が上昇しやすい条件を活かした果樹や野菜の早出し栽培が盛んな地域である。

しろうりは、昭和37年頃に主要作目の一つであったきゅうりを黒イボ種から白イボ種へ転換するのとあわせて導入された。



2 セールスポイント

シャキシャキとした食感が楽しめる漬け物の他に、最近ではサラダにも利用されている。

本地域のしろうりは、露地ものが出まわる前の春先から初夏の出荷を狙って、ハウスで栽培されている。

3 出荷時期

3月下旬～6月下旬